



Amsterdam University
of Applied Sciences

DIGITAL SOCIETY
SCHOOL



プロジェクトパートナー ブックレット



Design 2030 now!



プロジェクトパートナーとして Global Goals Jamへ参加しませんか？

Global Goals Jamは、持続可能な開発目標、SDGs（Sustainable Development Goals）の達成に向け、グローバルな視点で持続可能性を考え、ローカルな課題解決のアイデアを生み出す2日間の国際的な市民参加型ワークショップです。2日間のグループワークを通じて、SDGsへと繋がるサービス・プロダクト・アイデアをつくっていきます。Global Goals Jamは国連開発計画とアムステルダム応用科学大学によって2016年から始まり、世界中でこれまで200以上のイベントが開催され、8000人以上が参加し、1000以上のアイデアが生み出されています。

Global Goals Jam ウェブサイト

<https://globalgoalsjam.org/>



プラットフォームとしての Global Goals Jam

Global Goals Jamは単なるワークショップイベントではなく、SDGsに既に取り組む方々の活動プラットフォームです。取り組んでいるプロジェクトについての多様な視点を取り入れ、プロジェクトを推進する機会、ネットワークを広げる機会となります。Global Goals Jamは、市民、大学、企業、行政などの連携による持続可能性に寄与する新たな活動の創出と発展の手法の研究であり、参加者への参加費用は求めています。どなたでもプロジェクトパートナーの申請ができます。個人でもチームでも応募いただけます。このGlobal Goals Jamをきっかけに、仲間を広げ、具体的なアクションに繋がっていきましょう！



プロジェクトパートナー制度とは？

福岡、京都、山口の大学と企業が連携して開催するGlobal Goals Jamでは、SDGsに関連するプロジェクトの当事者や、関係者、プロジェクトをされている方が抱く課題に取り組む「プロジェクトパートナー制度」を取り入れています。9月17日（土）、18日（日）に開催される2日間のワークショップにて、活動的な市民と一緒にプロジェクトについて集中的に考えデザイン思考を活用、新たなアイデアを生み出し具体化していきます。それぞれのプロジェクトパートナーが取り組む課題やプロジェクトに対し、参加者はチームを編成し、参加者や課題のステークホルダーの視点を共有しながら、「調査」、「アイデア発想」、「コンセプトの構築」、「プロトタイプの製作」、「最終発表」へと繋がります。

プロジェクトパートナーとは？

SDGsに関連する課題や問題を抱える当事者として、あるいはその支援者など、様々な形で主体的に実践的活動を行なっている人びとで、伴走者として今回のワークショップにご参加いただく方々を「プロジェクトパートナー」と呼んでいます。

プロジェクトパートナーの方々には、ご自身の活動をワークショップ内で挑むテーマとしてご提供いただき、チームでその課題に取り組めます。



これまでに取り組んだプロジェクト例

Kagoshima A

竹の根ミライギャラリー

Rhizome Futures Gallery

日本一の竹林深緑を誇る薩摩川内市では、それによる竹資源に加え、魅力ある場所と発信できるコンテンツの不足から若者の流出が課題となっています。

「竹の根 ミライギャラリー」は、薩摩川内市の「ミライ」を担う中高生にとって、竹を「めっちゃくちゃモくて最高の存在」にし、一緒に循環経済を作り上げることができる場を創出します！自らの想いで街のミライを考え、行動に変えるきっかけとなる場を創りましょう。

Satsumasendai City in Kagoshima Prefecture, which has the largest area of bamboo forest in Japan, is facing the issue of the outflow of young people due to the lack of attractive places and promotional contents and the bamboo shortage.

Our proposal, "Rhizome Futures Gallery," will provide a place where junior and senior high school students, who will be responsible for the future of Satsumasendai City, can make bamboo into an extremely creative and wonderful thing and create a circular economy together. Let's create a place where they can think about the future of the city with their own ideas and take action.



Kyoto

Project Co-en

2030年の公園は、みんなで作る。
その公園で、0から「fun」を創り出す。

On 2030, we all are Park designers.
At the park, we all can create "fun" from 0.

今の公園は利用者の区別が明確で、障害に関係なく一緒に豊かな遊びが出来る場所になってしまっています。

「Co-en」の目指す公園は、遊び心をもった誰もが気軽にに行けるオープンな場。そこでは自分の発想を形にでき、新しい遊びや遊具を共創できます。子供が自由に創造した遊びや遊具を、様々な人がそれぞれの方法で五感を刺激しながら楽しむこともできます。このプロジェクトで生まれた遊びのTipsは世界に共有され、世界の公園をインクルーシブにするきっかけを与えます。

Today, parks have a clear distinction between users, and have become a place where people can't play together regardless of their disabilities. The park that "Co-en" is an open place where anyone with a playful sense of fun and everyone can access easily. At that park, you can shape your own ideas and co-create new play and playground equipment. Children can create the equipment freely and various people can enjoy the play by while stimulating the five senses in their own ways. The play tips created by this project will be shared around the world and will give an opportunity to make inclusive park all over the world.



Yamaguchi

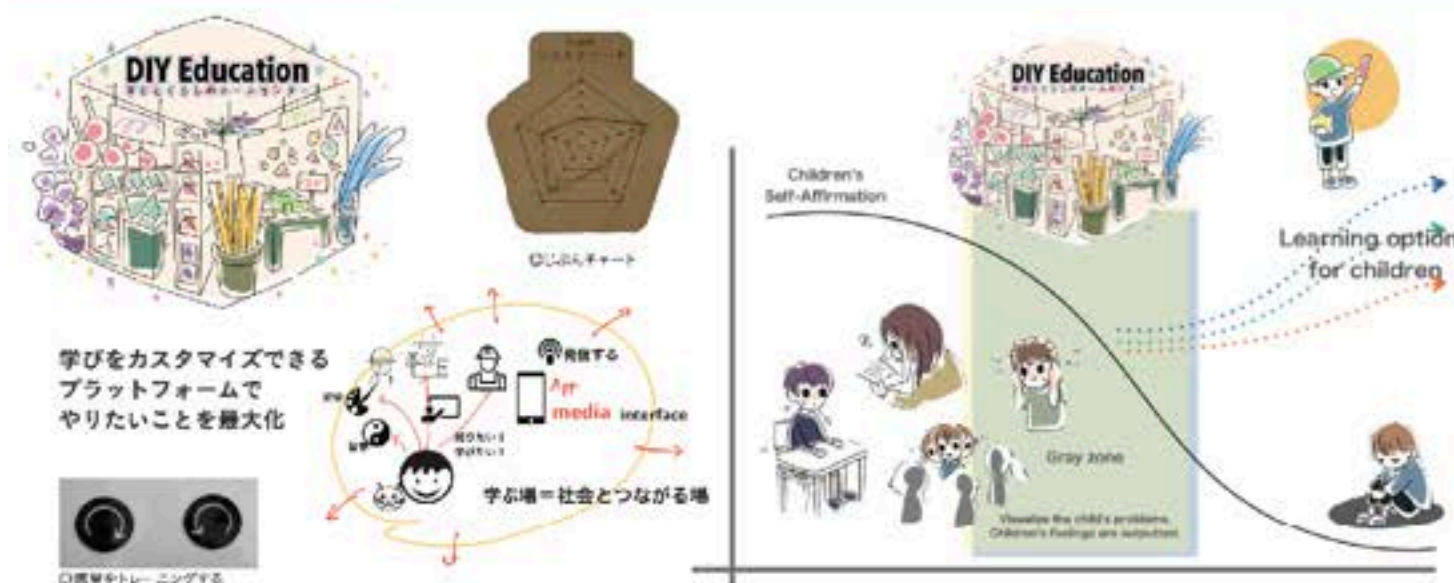
DIY Education

学びとくらしをつくるためのホームセンター

A do-it-yourself store for learning and life

感覚のアンバランスや、言語化の難しさから「こうりたい」、「やってみたい」、「痛ってる」をアウトプットするのが難しい、課題の理解から自己肯定感を下げてしまう子どもたちがいます。そんな子どもたちの自己肯定のエネルギーがなくなり深刻なケアが必要になる前に、困っていることを可視化・共有し、やりたいことを顕大化し、DIYで学びや確信を作っていくことが暮らしになっていく。DIY Educationは、学校だけでなく、地域、サナタニブスグループ、様々な専門家に迎え、Fabスペースやデザイン思考の専門家も知って、様々なヒントや材料、レシピが並び、アイデアをシェアできるホームセンターのようなプラットフォームです。

The imbalance of the senses and the difficulty in verbalizing, "I want to be like this," "I want to try this," or "I need your help!" Due to the lack of understanding of those around them, they need serious care for their self-affirmation. Before they fall into this situation, we want to visualize and share their problems, maximize what they want to do, and create DIY learning and environment. DIY Education is a platform like a home improvement center where schools and communities, alternative schools, various experts, and Fab spaces and design thinking experts can join together to provide a variety of tips, materials, recipes, and share ideas.



Kagoshima B

川内がらっばん

Sendai Garappa

スーパーや商店での買い物の際の「濡れたものをビニール袋に入れざるをえない」を解消できる、吸水性が高く、衛生的な買い物カゴ。ネーミングのコンセプトは、「がらっぱの息遣いと循環経済」。川内市民の子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまで誰でも知っている、おなじみ「川内がらっぱ」カッパ(河童)も循環モデル経済のステークホルダーに！

When shopping at supermarkets and stores, "having to put wet items in plastic bags". You can solve this problem. It is a highly absorbent and hygienic shopping basket. The concept behind the naming is "Garappa's beneficent sending and circulation economy. Everyone in Kawachi City, from children to grandparents. Everyone from children to grandfathers and grandmothers in Kawachi know the familiar "Kawachi Garappa" and kappas (kappa) are also stakeholders in the circulation model economy!



開催概要

■日時：

公開オンライントークイベント 2022年7月15日（金）

対面&オンラインワークショップ 2022年9月17日（土）～18日（日）

■参加費：無料

■共催：

九州大学大学院芸術工学研究院、京都産業大学情報理工学部伊藤（慎）研究室

山口大学国際総合科学部、FabCafe Kyoto（予定）

■問い合わせ先：九州大学大学院 芸術工学研究院

ggj@design.kyushu-u.ac.jp



開催方式

対面分散&オンラインのハイブリッド方式

2022年のGlobal Goals Jamは対面分散&オンラインのハイブリッド方式で2日間のワークショップを実施します。対面でワークショップに参加するチームと、オンラインでワークショップに参加するチームの双方を構成します。対面形式では、実空間を共有することで生まれる連帯感や密度の高いコミュニケーション、プロトタイプを触りながらの対話と協働ができます。オンライン形式では、物理的な制約を超え、物理的距離を超えてローカルな文脈をつなぐコラボレーションを実現します。最終プレゼンテーションは、対面チームとオンラインチームの全チームで一緒に行います。



スケジュール

プロジェクトパートナーの募集締切	2022年6月24日（金）
プロジェクトパートナー選考期間	2022年6月25日（土）～7月7日（木）
プロジェクトパートナーの決定	2022年7月8日（金）
公開オンライントークイベント	2022年7月15日（金）
ワークショップ参加者の募集締切	2022年7月31日（日）
ワークショップ参加者の決定	2022年8月5日（金）
リサーチ共有イベント開催（オンライン）	2022年9月9日（金） 19:00 - 20:30
ワークショップ（対面&オンライン）	2022年9月17日(土)～18日(日) （2日間）



参加条件

- ・ 持続可能性や社会課題に関連する活動やプロジェクトに取り組んでいる、あるいは取り組みたいと考えている方
- ・ 9月17日、18日の2日間のプログラムに全て参加できる方
- ・ Global Goals Jam後も活動続ける意志がある方

■こんな方におすすめ

- ・ 持続可能性や社会課題に関連する活動やプロジェクトに取り組んでおり、さらにプロジェクトを加速させたい方
- ・ 持続可能性や社会課題に関連する活動やプロジェクトに取り組みたいと考えており、仲間を探している方



プロジェクトパートナーへの 参加プロセス

参加応募フォームに必要事項を記入の上、ご応募ください。

応募後、プロジェクトについてのお打ち合わせを経て、正式決定となります。

応募多数の場合は、プロジェクトの選考は地域の多様性と対面式に実施することを踏まえ、総合的に判断させていただきます。



<https://forms.gle/wvtWUZ96F1ESRn7C9>

参加応募フォーム



過去のGlobal Goals Jamのご紹介

過去に開催されたGlobal Goals Jamの記事、冊子、動画をご覧くださいことで具体的なイメージを膨らませてください。

■記事

活動紹介記事：世界90都市でSDGs実践の「第一歩」に取り組むワークショップ

「Global Goals Jam」とは？

<https://loftwork.com/jp/finding/ggj>

■動画

Global Goals Jam 2021 ダイジェスト動画

<https://youtu.be/uREUZ3xD93I>

Global Goals Jam 2020 ダイジェスト動画

<https://youtu.be/-w4lQnoyExQ>

■冊子

Global Goals Jam 2021 レポート冊子

<https://drive.google.com/file/d/1vsxFkWMGHubTwgGYq3a5mzr3elQSEIBX/view?usp=sharing>

Global Goals Jam 2020 レポート冊子

https://drive.google.com/file/d/1q1ebN3LUZfYrmfYv8Q8MvRpLCZD5wU_X/view?usp=sharing

